

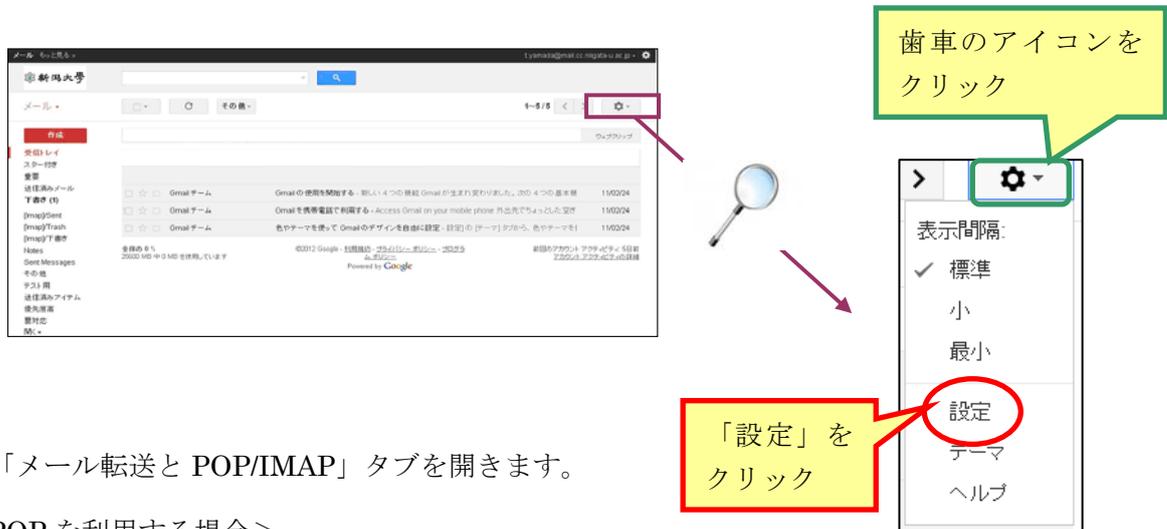
メール（新潟大学Gmail）の利用方法

<メールクライアントソフトウェアを利用する（PC）>

1. POP/IMAP の有効化

①メールシステム（PC）にログインします。

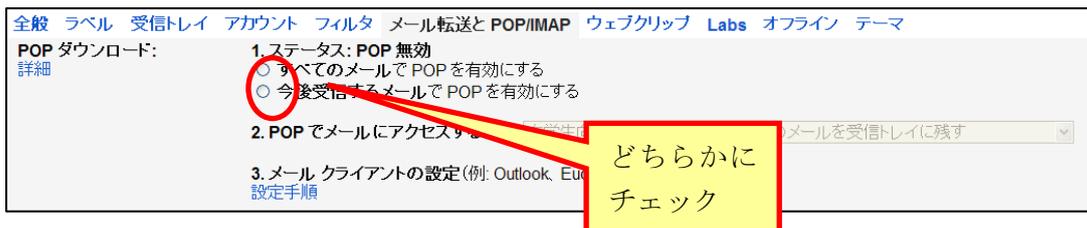
②メール画面右上部の歯車のアイコンをクリックし、プルダウンメニューより「設定」をクリックします。



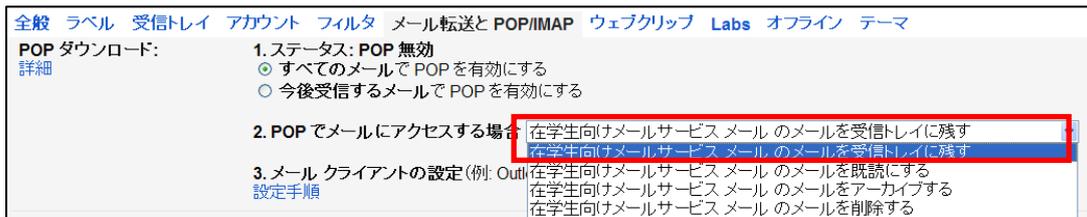
③「メール転送と POP/IMAP」タブを開きます。

<POP を利用する場合>

・POP ダウンロードの「ステータス」で、「すべてのメールで POP を有効にする」または「今後受信するメールで POP を有効にする」にチェックを入れます。



・メッセージの操作を選択します。



<IMAP を利用する場合>

- IMAP アクセスの「ステータス」で、「IMAP を有効にする」を選択します。

全般 ラベル 受信トレイ アカウント フィルタ メール転送と POP/IMAP ウェブクリップ Labs オフライン テーマ

IMAP アクセス:
(IMAP を使用して他のクライアントから在学生向けメールサービスメールにアクセスします)
[詳細](#)

ステータス: **IMAP 無効**

IMAP を有効にする
 IMAP を無効にする

IMAP のメールを削除するようマークを付けた場合:

自動消去をオン - 直ちにサーバーを介して削除
 自動消去をオフ - クライアント側で削除

最後に表示された IMAP フォルダからメールを削除が自動で行われる場合:

メールをアーカイブする (デフォルト)
 メッセージをゴミ箱に移動
 メールを今すぐ完全に削除する

フォルダ サイズの制限

IMAP フォルダのメールの数を制限しない (デフォルト)
 IMAP フォルダ内のメッセージ数をこの件数に制限する

メール クライアントの設定 (例: Outlook, Thunderbird, iPhone)
[設定手順](#)

→④ (下) へ

- ④最後に、画面下部の「変更を保存」ボタンをクリックします。

全般 ラベル 受信トレイ アカウント フィルタ メール転送と POP/IMAP ウェブクリップ Labs オフライン テーマ

POP ダウンロード:
[詳細](#)

1. ステータス: **POP 無効**

すべてのメールで POP を有効にする
 今後受信するメールで POP を有効にする

2. POP でメールにアクセスする場合

3. メール クライアントの設定 (例: Outlook, Eudora, Netscape Mail)
[設定手順](#)

IMAP アクセス:
(IMAP を使用して他のクライアントから在学生向けメールサービスメールにアクセスします)
[詳細](#)

ステータス: **IMAP 有効**

IMAP を有効にする
 IMAP を無効にする

メール クライアントの設定 (例: Outlook, Thunderbird, iPhone)
[設定手順](#)

• POP の場合、通常、メールは端末側にダウンロードし、端末側で管理します。メールは端末に保管されますので、フォルダに分類したり検索したりする機能は、すべて端末側のメールクライアントソフトウェアで行います。

• IMAP の場合、メールはサーバ上に保管され、閲覧等の必要がある場合だけ取り出すようになっています。メールサーバ上に複数のフォルダを作りメールを管理することができ、メールの検索等の機能もサーバ側で行うことができます。

2. メールクライアントソフトウェアの設定

メールクライアントソフトウェア（Thunderbird 等）を起動し、以下の情報を入力してください。

—— アカウント ——

メールアドレス：統合型学務情報システムのアカウントの ID@mail.cc.niigata-u.ac.jp

パスワード：統合型学務情報システムのアカウントのパスワード

—— POP の場合 ——

POP サーバ： gmail.niigata-u.ac.jp

SMTP サーバ： gmail.niigata-u.ac.jp

POP ポート番号： 995

SMTP ポート番号： 465

—— IMAP の場合 ——

IMAP サーバ： gmail.niigata-u.ac.jp

SMTP サーバ： gmail.niigata-u.ac.jp

IMAP ポート番号： 993

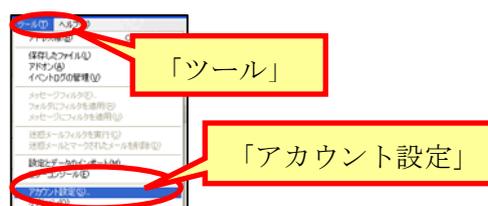
SMTP ポート番号： 465

メールクライアントソフトウェアの設定に関する注意

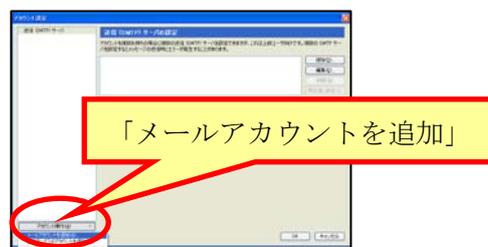
- ・「POP over SSL」や「SMTP over SSL」、「このサーバはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要」等にチェックを入れてください。
- ・「POP before SMTP」（POP 認証）にはチェックを入れないでください。
- ・「APOP で認証する」（APOP で受信）にはチェックを入れないでください。
- ・メールクライアントソフトウェアでメールを受信しつつ、統合型学務情報システムでもメールを見るような場合は、同ソフトウェアの受信についての設定で、受信したメールをサーバに残す設定にしてください。
- ・詳しい設定方法については、使用するメールクライアントソフトウェアのヘルプを参照してください。

以下では例として、Thunderbird での設定方法（POP）を説明します。

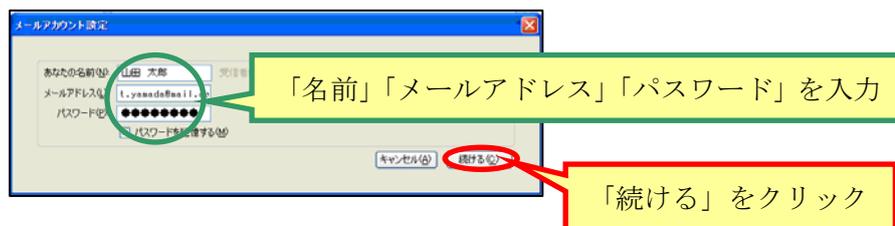
①Thunderbird を起動し、「ツール」メニューから「アカウント設定」をクリックします。



②アカウント設定画面左下の「アカウント操作」プルダウンから、「メールアカウントを追加」を選択します。



③「名前」、「メールアドレス」、「パスワード」を入力し、「続ける」をクリックします。
(アカウントが自動設定された場合は、「アカウントを作成」はクリックせず、「手動設定」をクリックします。)



④以下の情報を入力し、「再テスト」をクリックします。

- ・「受信サーバ」欄に「gmail.niigata-u.ac.jp」と入力し、「POP」に変更します。
- ・受信サーバのポート番号に「995」を入力し、「SSL/TLS」に変更します。
- ・「送信サーバ」欄に「gmail.niigata-u.ac.jp」と入力します。
- ・送信サーバのポート番号に「465」を入力し、「SSL/TLS」に変更します。

※「ユーザ名」は統合型学務情報システムのアカウントのIDです (@より左側のみ)。



⑤Gmail サーバが検索されたら、画面右下の「アカウント作成」をクリックします。



⑥設定完了後、「送受信」ボタンをクリックして、エラーが出ないことを確認します。